



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 株式会社 ニッチツ

上場取引所 東

コード番号 7021 URL <http://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬 靖夫

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 社長補佐兼管理本部長 (氏名) 本多 修 TEL 03-5561-6200

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,412	2.3	76	834.1	105	428.0	37	110.8
2020年3月期第2四半期	4,311	10.2	8	165.6	20	10.3	17	51.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 100百万円 ( %) 2020年3月期第2四半期 44百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	18.13	
2020年3月期第2四半期	8.60	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	15,746	10,993	69.8	5,321.46
2020年3月期	15,189	10,904	71.8	5,278.06

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 10,993百万円 2020年3月期 10,904百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		15.00		5.00	20.00
2021年3月期		10.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	7.9	40	74.5	50	70.5	20	50.9	9.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	2,130,000 株	2020年3月期	2,130,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	64,060 株	2020年3月期	64,060 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	2,065,940 株	2020年3月期2Q	2,065,431 株

(注) 2021年3月期2Qの自己株式数、2021年3月期2Qの期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式には、株式給付信託の信託財産として保有する当社株式63,900株を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2～3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、第1四半期の新型コロナウイルスの感染拡大による急激な落ち込みの後、回復基調にあります。日本でも新型コロナウイルスの拡大を抑えつつ経済活動を再開し、経済は持ち直しつつあります。

そうした中、自動車、電子部品関連等では生産活動が本格化しつつありますが、造船、住宅関連業界等当社と関係する業界においては依然厳しい環境が続いております。機械関連については、国内造船所の受注不振が続いており、産業機器の需要も重電関連、製鉄関連を中心に弱含んでいます。資源関連については、住宅関連資材向け需要は低調に推移したものの、半導体、情報通信関連分野の需要は堅調に推移しました。賃貸ビル業においては、テレワークの拡大により都内オフィスビルの平均空室率は上昇傾向にあります。

上述の如き環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,412百万円(前年同期比2.3%増)、営業利益は76百万円(同834.1%増)、経常利益は105百万円(同428.0%増)と大幅な増益となったものの、台風被害等による特別損失39百万円の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は37百万円(同110.8%増)となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

#### ①機械関連事業

船用機器は、国内造船所の受注不振による建造ペース減速等により売上、受注とも減少しました。また、大規模修繕工事や9月の台風10号被害の復旧費用や作業効率の悪化等により収支も悪化しました。産業機器は前期受注分により、重電関連、製鉄関連ともに増収となったものの、コロナ禍に伴う営業活動の制約等により受注は減少しました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は2,903百万円(前年同期比1.3%減)、営業利益は26百万円(同67.2%減)となりました。

#### ②資源関連事業

結晶質石灰石部門の売上高は、新型コロナウイルス禍の影響で住宅関連資材、道路塗料・資材向け需要が低調で、減少しましたが、操業が安定したことから赤字は大幅に減少しました。半導体封止材などの原料であるハイシリカ(精製珪石粉等)部門は、半導体関連の需要が堅調に推移したことから大幅な増収増益となりました。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は1,108百万円(前年同期比18.9%増)、営業損失は3百万円(前年同期は営業損失124百万円)となりました。

#### ③不動産関連事業

引き続き高稼働率を維持したこと等から売上高が72百万円(前年同期比3.4%増)になるとともに、修繕費の減少により営業利益は32百万円(前年同期比48.2%増)となりました。

#### ④素材関連事業

新型コロナウイルス禍の影響により、耐熱塗料の売上高が減少しました。ライナテックス(高純度天然ゴム)関連は新規取引先獲得等はあったものの、製鉄及びセメント業界向けが不振で売上高が減りました。

この結果、素材関連事業全体では、売上高は327百万円(前年同期比10.9%減)、営業利益は19百万円(前年同期比24.2%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、15,746百万円となり、前連結会計年度末比556百万円増加いたしました。これは、その他に含まれる未収入金の減少がある一方、現金及び預金の増加、電子記録債権の増加、投資有価証券の増加があったこと等によるものであります。負債合計は4,752百万円となり、前連結会計年度末比466百万円増加いたしました。これは主に短期借入金の増加等によるものであります。純資産合計は10,993百万円となり、前連結会計年度末比89百万円増加いたしました。これは、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は69.8%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は4,638百万円となり、前連結会計年度末(4,084百万円)より554百万円(前連結会計年度末比13.6%増)増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、315百万円(前年同四半期連結累計期間に比べ260百万円の減少)となりました。これは主に、売上債権の増加が111百万円あったものの、未収入金が160百万円減少したことや減価償却費が160百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、180百万円(前年同四半期連結累計期間に比べ72百万円の増加)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が111百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、418百万円(前年同四半期連結累計期間は29百万円の支出)となりました。これは短期借入金の増加450百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年8月7日に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,323,496	4,907,594
受取手形及び売掛金	2,248,602	2,224,777
電子記録債権	303,492	439,100
商品及び製品	244,265	250,253
仕掛品	770,362	740,827
原材料及び貯蔵品	277,968	267,931
その他	387,997	201,905
貸倒引当金	△285	△1,464
流動資産合計	8,555,899	9,030,925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,711,017	1,661,060
機械装置及び運搬具(純額)	634,722	663,255
土地	2,303,401	2,303,401
その他(純額)	203,045	201,842
有形固定資産合計	4,852,186	4,829,559
無形固定資産	44,013	61,724
投資その他の資産		
投資有価証券	1,112,836	1,213,834
その他	626,534	615,008
貸倒引当金	△1,582	△4,728
投資その他の資産合計	1,737,789	1,824,113
固定資産合計	6,633,988	6,715,397
資産合計	15,189,888	15,746,323

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	693,902	651,741
短期借入金	1,250,160	1,700,160
未払法人税等	29,091	26,565
賞与引当金	87,542	83,249
受注損失引当金	14,641	32,272
その他	958,001	970,327
流動負債合計	3,033,338	3,464,315
固定負債		
長期借入金	94,800	74,720
役員退職慰労引当金	20,500	21,820
役員株式給付引当金	22,740	30,358
環境安全対策引当金	5,008	5,008
退職給付に係る負債	641,243	659,937
資産除去債務	62,966	63,160
その他	405,139	433,193
固定負債合計	1,252,398	1,288,199
負債合計	4,285,736	4,752,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	8,964,304	8,991,100
自己株式	△118,359	△118,359
株主資本合計	10,757,202	10,783,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,644	179,273
繰延ヘッジ損益	117	△56
為替換算調整勘定	70,586	59,458
退職給付に係る調整累計額	△33,398	△28,865
その他の包括利益累計額合計	146,949	209,810
純資産合計	10,904,152	10,993,808
負債純資産合計	15,189,888	15,746,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	4,311,540	4,412,445
売上原価	3,682,248	3,783,377
売上総利益	629,292	629,068
販売費及び一般管理費	621,086	552,413
営業利益	8,206	76,654
営業外収益		
受取利息	303	339
受取配当金	23,477	22,483
持分法による投資利益	12,145	15,699
その他	23,909	20,075
営業外収益合計	59,836	58,598
営業外費用		
支払利息	4,567	4,917
休廃止鉱山管理費	41,540	18,709
その他	1,931	6,011
営業外費用合計	48,038	29,637
経常利益	20,004	105,615
特別利益		
固定資産売却益	10,425	22
特別利益合計	10,425	22
特別損失		
固定資産処分損	526	887
減損損失	2,641	—
災害による損失	—	39,511
その他	723	—
特別損失合計	3,891	40,398
税金等調整前四半期純利益	26,537	65,239
法人税、住民税及び事業税	14,743	22,579
法人税等調整額	△5,973	5,215
法人税等合計	8,770	27,794
四半期純利益	17,767	37,445
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,767	37,445

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	17,767	37,445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,351	69,628
繰延ヘッジ損益	△73	△173
退職給付に係る調整額	3,790	4,533
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,448	△11,127
その他の包括利益合計	△62,083	62,860
四半期包括利益	△44,315	100,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△44,315	100,305
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	26,537	65,239
減価償却費	145,942	160,597
減損損失	2,641	—
災害による損失	—	39,511
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,450	1,320
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	5,194	7,618
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,948	△4,293
受注損失引当金の増減額(△は減少)	24,420	17,630
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11,404	25,226
受取利息及び受取配当金	△23,781	△22,823
支払利息	4,567	4,917
持分法による投資損益(△は益)	△12,145	△15,699
有形固定資産売却損益(△は益)	△10,425	△22
有形固定資産処分損益(△は益)	526	887
売上債権の増減額(△は増加)	370,660	△111,783
たな卸資産の増減額(△は増加)	△110,641	33,584
未収入金の増減額(△は増加)	248,955	160,659
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,939	△28,966
未払消費税等の増減額(△は減少)	△33,952	16,919
未払費用の増減額(△は減少)	12,164	△18,423
その他	△43,912	△40,080
小計	572,011	292,019
利息及び配当金の受取額	24,381	23,423
利息の支払額	△4,595	△4,652
保険金の受取額	—	23,011
法人税等の支払額	△15,663	△18,076
営業活動によるキャッシュ・フロー	576,134	315,724
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△30,000	△30,000
定期預金の払戻による収入	20,000	—
投資有価証券の取得による支出	△2,537	△2,488
投資有価証券の売却による収入	—	79
非連結子会社の清算による収入	5,333	—
有形固定資産の取得による支出	△112,496	△111,404
有形固定資産の売却による収入	12,712	141
無形固定資産の取得による支出	—	△33,742
その他	△1,436	△3,093
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,423	△180,509
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	—	450,000
長期借入金の返済による支出	△20,130	△20,080
自己株式の取得による支出	△8	—
自己株式の売却による収入	1,662	—
配当金の支払額	△10,649	△10,991
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,125	418,928
現金及び現金同等物に係る換算差額	△190	△46
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	438,394	554,098
現金及び現金同等物の期首残高	3,883,589	4,084,458
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,321,983	4,638,556

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,941,330	932,282	70,202	367,724	4,311,540	—	4,311,540
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,035	106	—	3,652	13,793	△13,793	—
計	2,951,365	932,388	70,202	371,377	4,325,334	△13,793	4,311,540
セグメント利益又は損 失(△)	80,876	△124,514	21,789	26,224	4,375	3,830	8,206

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去5,040千円、全社費用△1,209千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,903,202	1,108,907	72,566	327,769	4,412,445	—	4,412,445
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,699	106	—	4,302	13,107	△13,107	—
計	2,911,902	1,109,013	72,566	332,071	4,425,553	△13,107	4,412,445
セグメント利益又は損 失(△)	26,533	△3,284	32,298	19,880	75,429	1,224	76,654

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去4,799千円、全社費用△3,574千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。